2023年度(公財)長坂国際奨学財団

標記財団からの推薦依頼に基づき、以下のとおり、募集します。応募に際しては必ず、募集要項等で詳細を確認してください。

応募資格	(1) 財団が提示する応募資格を全て満たすこと。 国籍:東南アジア諸国のみ 在籍:学部2年生~4年生のみ (2) 在留資格が「留学」であること(あるいは「留学」へ変更申請中であること)。 (3) 2023年度において休学、原級、在籍原級、留籍をしていないこと、またその見込みがないこと。 ただし、成績不良によらない休学をしたことに伴う原級・在籍原級・留籍についてはこの限りではない。 (4) 2022年度に懲戒処分を受けていないこと。また、応募時点で懲戒処分期間中ではないこと。 (5) 直近のGPAが、学部生で2.7以上、大学院生で3.5以上(会計専門職研究科学生のみ2.5以上)であること。ただし、新入生(学部・大学院とも)については、当該GPAは問いません。
推薦者数	3名 (全国の大学から推薦された候補者に対して財団による選考が行われ、最終的に約30名 が採用される予定です)
学内締切(厳守)	2023年4月21日(金)17:00
提出書類	募集要項をよく確認し、(1) ~ (5) を提出すること。 (1)奨学生願書 (指定書式) (2)指導教員などからの推薦書 (自由様式:厳封) (3)成績証明書 (原本) (4)作文課題 *300~400字。テーマなどの詳細は、募集要項を参照のこと。 (5)在留カード (写し)
提出先	国際教育事務室(駿河台・和泉・生田)または中野教育研究支援事務室
重要事項	なし
注意事項	(1) 応募に際しては必ず、「募集・推薦要項」で詳細を確認してください。 (2) 学内での応募についてはこの学内募集要項の指示にしたがってください。 (3) 不明な点がある場合には、国際教育事務室、中野教育研究支援事務室(中野キャンパス低層棟3階)へ問い合わせることとし、直接、当該財団に問い合わせないでください。 (4) 学内応募については、他の奨学金との併願を認めますが、併給が認められない複数の奨学金には推薦しません。また、大学推薦の奨学金に推薦されている学生については、併給の認められない他の奨学金への応募を認めません。
個人情報の 取り扱いについて	明治大学は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」ならびに本学「個人情報の保護に関する規程」に基づき、日本学生支援機構奨学金、学内奨学金、その他の学外奨学金の申請者及び保護者等関係者の個人情報(学籍異動・成績情報を含む)を奨学金業務を適切に遂行する目的以外には使用しません。また、個人情報提供先については、法令に遵守した形で行い、これらの目的以外に個人情報を利用しないことを約束します。
お問い合わせ	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学 国際教育事務室 奨学金担当 TEL:03-3296-4146 Email:isupport@meiji.ac.jp

公益財団法人長坂国際奨学財団

2023 年度 給付型奨学生募集要項

趣 旨

公益財団法人長坂国際奨学財団(以下、本財団という)は、東南アジア出身で首都圏内の大学等に通う、品行方正、成績優秀でありながら、厳しい経済状況である留学生に対する奨学金給付事業を行い、もってグローバル社会で活躍できる人材の育成に寄与することを目的として奨学生の募集を行います。

1. 2023 年度 奨学生採用予定人数

30 名程度

2. 奨学金の内容

(1) 奨学金の額(月額)

50,000 円/人

*本財団からの奨学金は、返済の必要はありません

(2) 奨学金支給期間

2023年4月から1年間

※1年後に再応募することが可能です。

(3) 奨学金支給時期

- ①4月分から9月分は9月末に6ヵ月分まとめて支給いたします。
- ②10月分以降は毎月末支給いたします。

3. 奨学生の応募資格

下記のいずれにも該当すると認められる者

- ① 品行方正、志操堅固、健康で学業成績が優秀であること
- ② 学資が豊かでないこと
- ③ 東南アジア諸国(注1:)出身であること(在留資格は「留学」に限る)
- ④ 日本の首都圏の大学に通う者であること
- ⑤ 2023 年 4 月現在において、次の学年に在籍する者 大学生・・・2 年生、3 年生、4 年生
- ⑥ 応募の時点で日本国内へ在住していること。
- ※応募人数は1校あたり3名までとさせていただきます。
- ※現在他奨学金を受給中、または、申請中でも応募できます。

注1: 東南アジアとは東南アジア諸国連合 (ASEAN) 加盟国をいう。 フィリピン・インドネシア・シンガポール・マレーシア・タイ・ブルネイ・ ベトナム・ミャンマー・ラオス・カンボジア

4. 応募の手続・提出書類

(1) 提出書類

《学校が用意するもの》

- ① 本財団又は学校指定のフォーマットにより作成された大学長、学部長又は それに相当する者が証明した推薦状
 - ※奨学金の申請を行う場合は、学校の推薦が必要です。
 - ※推薦状は選考基準になりますので、応募者の推薦理由については具体的に 記載してください。

《本人が用意するもの》

- ② 奨学生願書
- ③ 写真タテ 4cm×ヨコ 3cm(最近撮影の半身脱帽のもの)裏面に氏名記入のこと。 ※願書に貼付してください。
- ④ 学業成績証明書 ※2022 年度の成績が明記されている成績証明書
- ⑤ 作文課題

以下、a~c 全ての題材について、それぞれ 300 文字~400 文字にまとめて、パソコンで作成してください。(A4 用紙使用のこと) 各題材の間は1行スペースを空けて、「a. 日本への留学理由」のように題名を明記してください。

作文へは必ず大学名・学部名・学科名、氏名(カタカナで表記すること)を 記入してください。

- a. 日本への留学理由
- b. 現在の学習状況、大学内外で取り組んでいる活動
- c. 5年後の自分は何をしているか
- ※文字数を大幅に超過した場合、あるいは、不足している場合は 減点の対象になります。
- ※本募集要項、および、①推薦状フォーマット、②奨学生願書は当財団 ホームページよりダウンロードできます。

(URL) http://www.nagasaka.or.jp

- (2) 応募の手続
 - ① 学生は提出書類(1)-② $\sim(1)$ -⑤を学校へ提出してください。
 - ② 学校のご担当者様におかれましては、学生からの提出書類に推薦状 (提出書類①)を同封の上、本財団までご提出ください。

※提出された書類は、本財団の事業を遂行する目的にのみ使用いたします。 ※応募書類は返却いたしません。

5. 応募の締め切り

2023年5月12日(金)までに本財団必着で郵送してください。

※財団への持込は禁止です。郵送のみ受付します。

送付先: 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 4-30-16

藤澤ビルディング2階 ㈱小泉内

公益財団法人長坂国際奨学財団 事務局 宛

6. 奨学生の選考

学業成績、作文及び面接にて選考を行います。

学業成績及び作文にて1次選考を行い、1次選考通過者に対して面接を実施し、 奨学生を決定します。

(1) 面接実施日 8月9日(水) 面接時間については、学校経由で通知いたします。 面接実施日は上記1日のみで予備日は設けておりません。

(2) 1次選考通過者の面接場所 東京都杉並区荻窪 4-30-16 藤澤ビルディング 2 階 株式会社小泉

7. 奨学生の選考結果の通知

奨学生の選考結果については、学校経由で通知いたします。

※奨学生の決定については、本財団の選考委員会を経て理事会で行います。

※選考の経過及び決定の理由は公表いたしません。

8. 奨学金の休止又は廃止事由

奨学生が以下に該当するときは、奨学金の支給を停止又は打ち切ることがあります。

- (1) 在学する学校において学籍を失ったとき
- (2) 病気その他の理由により成業の見込みがないとき
- (3) 理由なく長期にわたって欠席したとき
- (4) 学業成績又は素行が甚だ不良のとき
- (5) 奨学金願書(添付書類を含む)の記載事項に虚偽が発見されたとき
- (6) その他奨学生としての資格を失ったとき

9. 奨学生の義務

奨学生となった者は、本財団が実施する行事に参加するとともに、原則として年に 1度の面接に応じていただきます。

また、2024年4月30日(火)までに「学校成績表(学校指定の成績証明書)」と「作文(1年間の研究成果・学内外活動・体験等)」を提出してください。 期日までにご提出いただけない場合は、奨学金の返還を求める場合があります。

10. その他

ご質問がございましたら、以下までご連絡ください。

(連絡先) Tel: 03-5335-9677 Email: shindo@nagasaka.or.jp 〒167-0051 東京都杉並区荻窪 4-30-16 藤澤ビルディング 2 階 (株)小泉内

(担当) 公益財団法人長坂国際奨学財団 事務局 進藤 恭子